

NITS・南九州プラットフォーム（鹿児島大学・熊本大学）コラボ研修

○ 概要

本研修は、「NITS・教職大学院等コラボ研修プログラム支援事業」の一環として、鹿児島大学教職大学院と熊本大学教職大学院の連携による南九州プラットフォームを活用して実施いたしました。ミドルリーダーの能力向上を中核に据え、幅広く教職員の資質向上を図ることを目的として、令和7年12月13日から3日間の日程で開催しました。

全国の著名な先生方に講義を依頼し、「学校のビジョンづくり、カリキュラム・マネジメント」、「配慮を要する児童生徒への対応」「教職員の働き方と働きがい改革」「デジタル学習基盤」等、今日的な教育課題に対応する11の講座を開講しました。講義にとどまらず、参加者間の意見交流、鹿児島大学及び熊本大学両教職大学院生による「ミドルリーダー」に関する研究発表やグループ協議を積極的に取り入れました。これにより、受講者が自らの教育実践や思考の枠組みを客観的に振り返り、専門職としての自己の「在り方」を深く探究する場となりました。

両県の教職大学院生及び教育関係者が計68名が参加いたしました。事後アンケートでは、3日間平均して90%以上の受講者が「大変参考になった」と回答しており、当初の目標を達しすることができました。受講者からは、「ミドルリーダーとしてどのようなマインドセットをもつべきか深く考えさせられた」や「勤務校をより良くするために全職員で知恵を出し合えるような雰囲気づくりに挑戦したい」といった前向きな感想が寄せられています。本研修を通じて得られた成果を糧に、今後も南九州プラットフォームが地域の教育力向上に寄与できるよう、継続的な取組を展開してまいります。

12月13日(土)

12月14日(日)

12月15日(月)

	12月13日(土)	12月14日(日)	12月15日(月)
9:00-10:30	鹿児島県の公立学校の現状と課題 鹿児島県教育委員会 教育次長 紺屋 宏昭	児童・生徒の自己実現とキャリア形成を促すキャリアパスポートの活用 筑波大学 教授 藤田 晃之	ミドルリーダーにとっての人材育成とコーチング 神田外語大学 客員教授 嶋崎政男
10:45-12:15	教員等育成指標に基づく研修の在り方 鹿児島県総合教育センター 企画課長 鈴木 周一郎	LGBTQ+の児童生徒の存在を認識した学校での取り組み 宝塚大学 教授 日高 庸晴	デジタル学習基盤を視野に入れた個別最適な学びと協働的な学び 放送大学 教授 中川 一史
13:15-14:45	学校ビジョンの理解と共有 兵庫教育大学大学院 名誉教授 環太平洋大学 教授 浅野 良一	ワーク・エンゲジメント 慶應義塾大学 教授 島津 明人	特別な支援を要する児童・生徒に対する道德教育 聖徳大学 名誉教授 吉本 恒幸
15:00-16:30	カリキュラム・マネジメントの考え方にに基づく学校改善におけるミドル・リーダーの役割 奈良教育大学 教授 赤沢 早人	学校に求められるいじめへの組織的対応 関西外国語大学 教授 新井 肇	学校を活性化させるミドルリーダーの役割 鹿児島大学・熊本大学院生 講評 鹿児島大学 理事・副学長 有倉 巳幸